

**Contents**

- 特集 まちを美しくしたい  
～ポイ捨てされた空き缶の思い～ 2～5P
- 公共交通の再編(デマンドタクシー) 6～8P
- 市職員・長浜水道企業団職員募集 9P
- 市の発行物などの広告主募集 10P
- 国民年金、土砂災害警戒情報 11P
- ほつとにゆーす 12P
- まちの外国人、全国大会出場 13P
- 下水道、私道舗装助成、電気使用安全月間 14P
- ごみ分別、レジ袋減量キャンペーン協力店募集  
景観計画策定委員募集 15P
- 特定不妊治療費助成、妊婦一般健診助成 16P
- お元気ですか(持参薬) 17P
- 人権ってなあに、中退共制度、緑の募金 18P
- きもの大園遊会、きもの集い、成人式 19P
- 図書館ボランティア募集、各種講座 20P
- お市マラソン、マスターズ2007 21P
- インフォメーション 22～23P
- 裏表紙 あっぱれ祭り2007 24P

**今月の表紙**

7月18日(木)に長浜高等学校と長浜高等養護学校の生徒・教職員約450人が、環境学習として取り組まれた「琵琶湖岸・通学路清掃活動」。この活動は、昭和59年に長浜高等学校で始められ、今年で24年目になるそうです。このほか両校では、長浜市エコフオスター事業にも参加されており、月1回、学校から長浜駅までの間の清掃活動をクラブごとに実施されています。

ポイ捨てごみは、なかなか無くなりませんが、まちを美しくしたいと願いながら、「まずは行動すること、そして継続すること、さらにはその気持ちを持ち続けること」が、大切なかなと思ひながらシャッターを切りました。

みなさんも始めてみませんか、身の回りからコツコツと。

**特集**

**まちを美しくしたい**

**～ポイ捨てされた空き缶の思い～**

清潔で美しい生活環境をつくることは、市民みんなの願いです。しかしながら、市内のあちこちで、毎日のように見かけるポイ捨てごみ。以前より少なくなつたものの、決して無くなつてはいません。

また、帰るのがマナーなのに時々道端で見かける犬のフン。さらには、スプレーでの落書きや、つばの吐き捨てなどを見ると、とても美しいまちとは言えないのが現状です。誰もが「ポイ捨てはいけない」「マナーを守るべき」ということは知っています。でも、無くなりたいのはなせでしようか。

自分一人くらいは、これくらいは大丈夫など思っていますか。今回は美しいまちをつくるためにどうすればいいか、現状などを見ながら、考えていきましよう。

**ポイ捨てがポイ捨てを呼ぶ**

僕のようにポイ捨てされた空き缶やタバコの吸い殻は、小さなごみですが、みんなが集まるとまちの景観を損ねることになります。

また、僕たちのような小さなごみが集まるとそこが集合場所となり、次の仲間がやってきます。そして最後には家電製品や自動車までもが集まってくるようになってしまいます。

だから、僕のような小さなごみでも環境に与える影響は意外と大きいんですよ。

**いつもの道でポイ捨てが**

僕の仲間は、子どもたちの通学路や、人通りが多いところにたくさんいます。

そんな中を毎日通学している子どもたちに対し、親や先生が「ポイ捨てはダメですよ」と言っても子どもたちは素直に聞いてくれるとは思えないよね。

それよりも、僕たちがポイ捨てされていない、きれいな環境の中で子どもたちが育ったとしたら、大きくなってもポイ捨てはしないんじゃないかな。それに僕たちはちゃんと資源ごみとしてリサイクルされていると思うよ。

そんな世の中になるように、まずはみんなが自分の身の回りから始めることが大切なのかな。

**すすんで清掃活動に参加を**

最近、いろんなところでいろんな人たちが、僕たちポイ捨てごみを拾ってくれるようになったけど、どんな活動や取り組みがあるのかな。まずはその様子を見てみよう。

年に3回、ポイ捨てごみを回収する大きな清掃活動があるみたいだけど。



昔、僕は、おいしいと評判の缶コーヒーだった。でも、ある日、僕を飲みほした人がいきなり道端に「ポイ」それから、僕は、「捨てられた空き缶」に風が吹くとあてのまないコロコロ旅に出て運が悪いと車にひかれてペッパンコ雨にぬれると、さびで真っ赤っか。最後は、「ごみ」と呼ばれ、埋め立てられる。僕の仲間には、きちんと分別収集され、新しい鉄やアルミとなるために大切に扱われているものもたくさんいるのに。その仲間たちは「資源ごみ」と呼ばれている。すぐくうらやましいけれど、僕はもう変身できない。「ちょっと待って」という声が出せれば、僕のコロコロ旅は無くなったのに・・・。